

# 会 議 要 録

会 議 名	第33回 八王子市生活安全対策協議会		
日 時	令和5年(2023年)6月22日(木) 15時30分～16時45分		
場 所	八王子市役所本庁舎事務棟8階 801会議室		
出席者	委 員	松本 隆司、小林 弥生子、尾寄 敏夫、小林 龍之介、加藤 一詞、猪野 寛次、星 周一郎、三井 浩之、右田 敦之、堀上 則夫、高橋 文夫、平湯 達也、田村 正志、松原 清十郎、齋藤 辰男、計15名 (敬称略)	計22名
	代理出席	高齢者福祉課 三枝 浩之 主査	
	事務局等	長谷川生活安全部長、昆防犯課長、松日樂主査、星主査、西川主任、大竹主事 計6名	
欠席者(敬称略)	粕谷 良、西室 正土、橋本 光太郎、富山 佳子		
議 題	(1) 会長及び副会長の選任について (2) 市内の犯罪発生状況と対策について (3) 令和4年度の事業報告について (4) 令和5年度の事業計画について (5) 各警察署管内の犯罪発生の傾向と対策等について (6) その他(事務連絡等)		
公開・非公開の別	公開		
非 公 開 理 由	—		
傍 聴 人 の 数	なし		
配 布 資 料 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次第</li> <li>● 資料1-1 令和5年(2023年)4月 犯罪発生状況対比表</li> <li>● 資料1-2 令和5年(2023年)5月末現在 八王子市内特殊詐欺被害発生状況</li> <li>● 資料1-3 「八王子市における特殊詐欺被害防止対策」</li> <li>● 資料2 「令和4年度生活安全対策 事業実績報告」</li> <li>● 資料3 「令和5年度(2023年度)事業計画」</li> </ul>		
会 議 の 内 容	(次のとおり)		
会 議 録 署 名 人	令和 5年 7月 21日	署名人 星 周一郎	

(会議の内容 【 】: 発言者)

#### 開会【防犯課長】

- ・辞令交付

#### 開会挨拶【生活安全部長】

- ・現在開会中の第二回市議会定例会で承認を得た上で、個人宅の防犯カメラ等の購入・設置費用を補助する「八王子市住まいの防犯対策臨時補助金」交付事業を開始予定。

#### 各委員紹介及び事務局紹介【防犯課長】

- ・時計回りで委員を紹介。紹介後一言ずつ挨拶。

#### 事務連絡【防犯課長】

- ・例年年間2回開催しており、今期についても同様とし計4回の開催を予定している。
- ・条例施行規則第6条第6項では、「協議会は、会長を議長とする」と規定しているが、会長及び副会長をまだ選出していないため、次第の議題(1)「会長及び副会長の選任について」まで、防犯課長が議長の代行として進行を務める。
- ・本日の会議出席者は規定数である過半数が出席しており会議として成立している。
- ・協議会の趣旨としては、生活安全部防犯課が所掌する「犯罪や防犯面」に関して議論する場としている。議事の中で、すぐに回答できないことなどについては、後日、資料送付などをもって対応することに了承いただきたい。
- ・本日は傍聴人なし。
- ・会議録の扱いについては、この後選任する会長に確認・署名をお願いすることによろしいか。  
→異議なし

#### 議題(1) 会長及び副会長の選任について【防犯課長】

- ・会長について、学識経験者の星委員にお願いしたいがいかがか。  
→異議なし
- ・副会長について、第10期に引き続き高尾防犯協会の堀上委員にお願いしたいがいかがか。  
→異議なし
- ・ここからの進行は星会長にお願いする。

#### 議題(2) 市内の犯罪発生状況と対策について

##### 【議長】

会長に選任いただいたため、ここからの議事進行を務める。

##### 【星主査】

資料1-1、1-2、1-3に沿って説明

- ・資料1-1について、増加傾向の犯罪の種類として、オートバイ盗(本年累計 48 件、前年比+36 件)が挙げられ、都内で一番多い数値となっている。
- ・資料1-2について、市内における特殊詐欺被害発生件数は、本年1月～5月までの累計 58 件、前年比+37 件、被害額は約 7,600 万円、前年比+約 2,800 万円にのぼる。発生の多い手口としては、子や孫などの親族をかたり、お金を騙し取るオレオレ詐欺 24 件、市役所や公的機関をかたり、ATMで指示した数字を入力させ、お金を送金させる還付金詐欺 10 件が挙げられる。増加傾向にある手口としては、パソコン画面に警告文が出て、解除名目としてコンビニでプリペイドカードなどを買わせるサポート詐欺が増えている。サポート詐欺で騙される年齢層は高齢者だけではなく 40 歳代も多くおり、被害者の性別も男性が多くなっている。
- ・資料1-3について、本年4月から偶数月の年金支給日に併せて、午後2時5分から防災行政無線を活用した、特殊詐欺被害防止の注意喚起放送を始めている。4月の放送では、南大沢警察署管内で放送を聞いたことによる未然防止があったとの話を聞いている。6月の放送では、未然防止等の話は聞いていないが、今後も放送を続けていくことで、未然防止につなげていければと考えている。

## ○質疑応答

### 【尾寄委員】

東京都人口に対し八王子市人口が4%程度、オートバイ盗発生数が都内 393 件に対し八王子市 48 件で12%程度と非常に多く発生しているように見える。これについて、発生件数だけでなく、その要因、例えば本市はオートバイ所有率が比較的高いため、それに比例して盗難件数も増えるなどの分析も合わせて行った方がいいと思う。被害者の共通点や発生の時間帯など、警察署で保有する情報があれば提供してもらい、より効果的な事業展開ができればいいのではないか。

### 【星主査】

発生状況や被害者の年齢など警察署で持つ情報を可能な範囲で提供してもらい、署と連携しながら改善していきたい。

### 【議長】

肌感覚として、若い世代、学生が多いこともありバイク所有率が高い可能性はあるか。

### 【星主査】

可能性はあるかもしれない。先輩から譲ってもらう場合もあると思う。

### 【議長】

大型バイクと違い原付バイクの方が比較的窃盗をしやすいなど違いがあるのかもしれない。ぜひ各機関連携しながら対策を講じてほしい。

### 【堀上副会長】

防災行政無線を活用した注意喚起について、現状年金支給日のみ放送を行っているということだが、放送の度

に反響があり、対応が必要などの事情もあるとは思いますが、回数を増やす方向に踏み切れないか。

**【防犯課長】**

無線放送について、3警察署および3防犯協会長より要望があり、今年度開始した事業となっている。初年度は第1段階として、特殊詐欺の電話が増える年金支給日に放送する形としている。放送の頻度については今後の状況を鑑みて検討していきたい。

**【議長】**

放送の時間は決まっているのか。

**【防犯課長】**

毎日14時に子ども見守りの観点から「守ってあげたい」のメロディを放送している。今回の放送についてはその5分後に実施している。

**【議長】**

時間帯を変えて放送すれば、聞き手も変わり、反響にも変化があるかもしれない。

**【尾寄委員】**

年金支給日について、金融機関によっては記念品のような品を貰うことができる。金融機関の理解を得た上で、併せて啓発のパンフレットなどを受給者に渡し、注意喚起をすることも可能なのではないか。

**【議長】**

配架しておくだけでも効果を得られるかもしれない。

**【高橋委員】**

南大沢防犯協会では、母の会や学生ボランティアとともに、南大沢駅と相原駅の駅前で、年金支給日の午前11時から1時間程度、チラシを配布しながら詐欺被害防止啓発活動を行っている。

**【議長】**

特殊詐欺の認知の度合いが高まっているにもかかわらず、日々詐欺被害は発生している。日常的に機会を見て地道に取り組みを行う必要があると思う。ぜひ続けてほしい。

**【松本委員】**

特殊詐欺被害発生件数についての記載はあるが、被害が防止された件数はどの程度あるのか。

**【平湯委員】**

5月末現在の未然防止件数について、八王子警察署管内:18件、高尾警察署管内:20件、南大沢警察署管内:

23 件となっている。未然防止についても年々増加傾向にある。金融機関やコンビニなどの意識の高まりを感じている。被害防止の協力者には感謝状や賞状、記念品を贈呈するなどしている。

**【議長】**

八王子警察署:18 件に対し資料に記載の被害発生数は 17 件となっているため、単純計算でおおよそ半数は半止できているという理解でよろしいか。

**【平湯委員】**

発生時期と未然に防止した時期にズレがあるため、その点も考慮する必要はある。

**【田村委員】**

一概に正しいとは言えないが目に見える情報ではそうとも読み取れる。

**【議長】**

なんらかの形でこういった情報を公開していただくと防犯活動に従事されている方々のモチベーションに繋がると思う。

**【三井委員】**

私が日々仕事で取り扱う案件を見ていると、親族をかたるといったオレオレ詐欺についてはあまり見ない。どちらかというと金融庁の職員や警察官をかたる者が被害者に偽札所持の疑いをかけ、その後詐欺盗を行うケースが多いように感じるかいかがか。

**【平湯委員】**

この後の発表で改めて説明するが、八王子市内では息子など親族になりすますオレオレ詐欺が一番多い。ただし、自治体によってはキャッシュカード詐欺盗が最多であったり、医療費名目の還付金詐欺が多かったりなど、地域により特色があり、異なる。

**【議長】**

オレオレ詐欺の定義の観点からはいかがか。

**【松原委員】**

オレオレ詐欺については、ほぼ、息子など親族かたりの案件のみである。偽札が絡む案件は非常に稀であり、八王子市内では、親族を名乗る者がカバンをなくしてお金を取りに来るパターンがほぼ全てとっていいほど占めている。いまだに息子、孫、その他親族をかたるケースが非常に多い。

**【議長】**

手口として使い古されたように感じていたが、依然多いことがわかった。

【松原委員】

思ったよりも手口が浸透していないという印象はある。

議題（３） 令和4年度の事業報告について

【防犯課長】

資料2に沿って説明。つきまとい指導・警告件数については新型コロナウイルスの影響もあったためか、減少傾向。置き看板についても道路に大きくはみ出して置く店舗が減ってきている。

○質疑応答

【小林（龍）委員】

自動通話録音機の貸出事業について、機器を設置したことにより未然防止につながった事例があるか。あるいはそういった記録は残るようになっているか。

【星主査】

機器には通話内容を録音する機能はあるが、現時点では未然防止につながった事例等の統計はとっていない。今後貸出しを行っていくにあたって、情報提供を依頼していくことはできると思う。

【防犯課長】

統計はとっていないが、平成30年にアンケート調査を行ったり、貸与者からの返却があった際に窓口で話を聞いたりする場を設けている。その際、変な電話がかかってくるのが減ったという声は聞く。また、話を聞くことができる範囲ではあるが、設置している家庭で被害にあった事例はない。

【議長】

事の性質上、統計をとるとするのは少し難しいかもしれない。機器の貸出の際に企業が実施するような「こんな効果があった」といった利用者の感想や声を添付し、設置を促していくことも良いかもしれない。

議題（４） 令和5年度の事業計画について

【星主査】

資料3に沿って説明。

項目4の新規事業について、全国的に発生した広域強盗事件や侵入窃盗対策の一環として、6月の補正予算を受け、個人住宅の防犯設備強化に対する補助金交付事業を8月1日から申請受付する予定。この新規事業では、個人宅の防犯カメラ、カメラ付きインターフォン、防犯性の高い錠や補助錠、防犯フィルム、センサーライト、ダミーカメラ等の防犯対策物品の購入・設置に対する補助金交付を行う。補助金額は防犯対策物品の購入・設置経費の半分(上限4万円)。新聞記事で既に把握している方もいるかと思うが、議会の承認を得て実施が決定したら、事業の詳細を、市の広報誌、ホームページ、防犯メール等のSNS、町会・自治会の回覧板等で市民の皆様への周知を行う予定である。

## ○質疑応答

### 【議長】

自動通話録音機の貸出事業については今年度も継続という理解でよろしいか。

### 【防犯課長】

そのとおり。

### 【議長】

その他特になければ議題について承認としたい。

→異議なし

## 議題（５） 各警察署管内の犯罪発生傾向と対策等について

### 【平湯委員】

3警察署を代表して説明。

- ・南大沢警察署は管内に町田市の一部を含むため、八王子市役所のまとめた犯罪発生状況と数値に差異が生じることに留意していただきたい。
- ・3警察署管内における令和5年5月末現在の刑法犯認知件数は1,239件で、前年比+224件となっている。
- ・増加している主な罪種としては、侵入窃盗が47件で+13件、自転車盗が315件で+102件、オートバイ盗が64件で+44件、万引きが204件で+53件となる。
- ・特殊詐欺については64件で前年比+42件となっている。内容としては、多いのが息子などになりすまして金銭を騙し取るオレオレ詐欺が26件、続いて市役所職員などになりすましてATMまで誘導し、預金を騙し取る還付金詐欺が12件、続いて警察官などになりすましてキャッシュカードを騙し取るキャッシュカード詐欺盗が10件となっている。
- ・最近では、狛江市の強盗殺人事件をはじめ、銀座で日中に発生した高級腕時計店に対する少年らによる強盗事件など、各地で凶悪な犯罪が発生しているほか、リフォーム業者をかたる者が高齢者宅を訪れて、「無料で屋根を点検しますよ」、「屋根が壊れているのが見えたので直しますよ」などと言って、リフォーム契約や高額な修理費用を求められる相談が増えている。
- ・これらの犯罪を防ぐため、皆様をお願いしたいのは、
  - 電話は留守番電話に設定し、メッセージを聞いてから折り返すこと
  - 多額の現金を自宅に保管しないこと
  - 自宅にも防犯カメラを設置すること
  - 不審な電話や来訪があった際にはすぐに警察に通報すること の4点。
- ・ATMを操作するだけでお金が戻ってくることは絶対ない。仮に実の息子からお金を急いで貸してほしい、用意してほしいと頼まれた場合でも、そのような大切な話を1本の電話で済ませるのではなく、対面の場でお願いしたり、話を聞いたりすべきだと思う。
- ・他にも被害に遭わないための様々な防犯対策を強力に推進しているところだが、若年層が犯罪の加担者にならない

ための対策、いわゆる闇バイト対策も強化しているところ。

#### 署からの配付資料に関する説明

- ・「メールけいしちょう」について説明する。登録は無料で、得たい情報の地域を選択でき、特殊詐欺をはじめとする犯罪発生状況や防犯情報をメールにてお知らせするもの。最新の犯罪手口や傾向、犯罪発生状況を把握することは非常に重要なことと捉えている。
  - ・「デジポリス」について説明する。メールけいしちょうの内容のほかに、現在地を家族等と連絡・共有する機能である「ココ通知」、痴漢撃退、防犯ブザー等の機能がある。(実際にアプリを操作しながら説明)
  - ・「宅配業者を装う強盗に注意！」について説明する。宅配業者を装う強盗事件が続発していることを受け、佐川急便・日本郵便・ヤマト運輸の物流大手3社については、インターフォン等を通じて非対面で荷物を安全に受け取ることができる「置き配」サービスを始めている。玄関先に置き配した荷物については盗難被害に遭わないような措置や、早めに受け取るようにしてほしい。
  - ・最後に「NTT東日本の特殊詐欺被害防止の取組」として3つの無料サービスを紹介する。
    - 1点目として 70 歳以上の契約者又はその同居する契約者の回線を対象に、これまで有料サービスだった、相手の電話番号をディスプレイに表示させる「ナンバー・ディスプレイ」と、非通知の電話に電話番号を通知するようガイダンスで応答する「ナンバー・リクエスト」が無料になっている。
    - 2点目は、AIが電話の内容から詐欺の疑いが高いことを検知すると、事前に登録しておいた別居する家族などに連絡がいく無料サービス。本年5月から申し込み開始となっており、先着 5,000 名、無料期間は 2025 年 3 月 31 日までとなっている。
    - 3点目は、詐欺被害を受けた、またはそのおそれがある場合は被害防止のため電話番号を無料で変更することができる。
- 3点とも申し込みが必要であり、離れている家族などからの代理の申し込みが可能である。

#### ○質疑応答

##### 【小林（龍） 委員】

オートバイ盗の案件について、自分が所有するバイクに「買取ります」という内容のチラシが貼られていた。盗難に遭う個体は、持ち主がおり日常的に使用されているような車両、もしくは放置されているような車両、いずれが多いのかデータはあるのか。また、このような案件についてどういった対策をしているか。

##### 【平湯課長】

八王子署で受ける案件としては、バイクだけでなく車にも張られるケースがある。チラシを何度も貼ってくるようなしつこい業者には署から連絡をし、明確な犯罪行為というわけではないが、当該地区については避けるよう注意警告を行っている。盗難に遭う車両について、共用の駐輪スペースだけでなく、戸建ての住宅の敷地内から盗まれるケースや、キーを付けたままの車両、施錠されていた車両を問わず様々な被害の事例がある。

ただし、オートバイ盗については万引きや自転車盗などの他の罪種と異なり、特定の犯行者らが繰り返し犯行をするという特徴がある。検挙した事例もあるが、それ以上に犯罪発生数が多い状況である。



**【小林（龍）委員】**

ツーロックや防犯登録などの広報活動はしているか。

**【議長】**

販売店で購入したものではなく、人から受け継いだものだとそういった登録をしないまま乗っている可能性はあるかもしれない。

**【星主査】**

市では毎週水曜日に犯罪被害発生状況をメール配信している。以前オートバイ盗の対策に関する内容の記事も配信している。

**【防犯課長】**

大学コンソーシアム加盟校にオートバイ盗に関する啓発ポスターを送付し、敷地内での貼り出しを依頼するなどしている。

**【松原課長】**

被害に遭う車両は圧倒的に無施錠が多い。そもそもバイクを盗むのにはそれなりの意思がいる。鍵がかかっている車両を盗む場合はなおさら。ツーロックや、地面に直接つなぐ「地面ロック」は効果的と考えられる。

**【尾崎委員】**

犯罪をした少年たちの保護観察を行う保護司としての立場からの意見だが、根っから悪い子というのはあまりいない。子どもたちに窃盗をすれば保護観察対象になりうることを伝えるなど、犯罪者を生まない視点からの啓発も必要と考える。チラシについても、貼られたらすぐはがすことで、貼ってもメリットがないということを事業者などに知ってもらうことが必要かもしれない。

**【議長】**

防犯メールを登録している人は元々意識の高い人が多いと思われる。チラシについても経済活動の一種と捉えることもでき、難しい問題だが関心のない人にこのような事案について、いかに知ってもらうかが重要。

**【小林（龍）委員】**

署からの説明であった「置き配」について、置き配された荷物を盗まれる事例はあるのか。

**【田村委員】**

事例としてはあるし、相談も受ける。

**【議長】**

今後案件が増えれば、カテゴリーとして成立し、それに対する対策も必要になってくるかもしれない。

その他、今日の議題全体を通じて質疑や意見はあるか。

**【右田委員】**

興味深いのが自治体ごとの数値の違い。八王子と町田が多い事案については、地形的なものか、大学が偏在しているからかなど、原因を警視庁でも傾向分析していると思うが、今後機会があれば発表し、対策につなげてもらいたい。

また、市の防犯対策補助金交付事業について、公金を使用するような事業については効果測定というものが非常に重要になると思う。補助がないボランティア的な活動についても、対策を講じる前と後のデータを抑える仕組みづくりはポイントになる。

**【平湯委員】**

署では自治体別の順位というものをあまり把握していないが、罪種ごとの分析は行っている。オートバイ盗について、自治体別では八王子市が最も多いということが分かったため、今後対策に力を入れていく。

**【松原委員】**

多い少ないは管轄する署によって変わってくる。署ごとに数値に応じ対策を講じているが、現状3署で大きな違いはない。南大沢警察署で受け付ける事案としては、自転車盗、万引き、器物損壊が多い。

**【平湯委員】**

自治体ごとの順位でオートバイ盗が1位になることはこれまでなかった。そのため地形的な要因ではなく、別の要因があると考えられる。

**【田村委員】**

オートバイ盗は急激に増える傾向がある。ある車種について、盗む方法が出回るとその車種を集中して狙うことがある。乗り捨てられたバイクはそれほど多くないため、知識を持った人間が敷地内に入って施錠されていても構わず盗んでいく。

**【右田委員】**

大学が多いと実行犯も学生が多くなりうるものなのか。

**【田村委員】**

バイクに興味を持つのは未成年者など若者が多い印象である。

**【右田委員】**

自己使用よりは転売するケースが多いのか。

**【田村委員】**

自己使用が多い。単にかっこいいから、自分で乗りたいから、購入資金がないから、盗むというものである。

**【平湯委員】**

稀に放置バイクが撤去されたことを、盗まれたと勘違いして被害届を出すケースはある。ただ、他の自治体もそういったケースはあるため、それを差し引いても発生数が多い印象である。

**【田村委員】**

刑法犯というより、個人的に八王子特有ととらえているのが廃棄物処理法違反。また、ナイフ所持など銃刀法違反。これらが多い印象である。

**【防犯課長】**

罪種別というよりは刑法犯認知件数など大きく捉えている事案が多いが、効果測定が可能なものについては対応していきたい。

**【右田委員】**

事業計画策定の際などに意識してもらえれば。

**【議長】**

犯罪学的にも効果検証ができればと思うが、難しい内容ではある。

**議題（6） その他(事務連絡等)**

**【防犯課長】**

今年度の協議会開催は2回を予定しており、次回開催は今年度2月頃となる。

以上